

アル・アクサ洪水第622日目：抵抗活動 | ガザでの虐殺が増加 | イランがハイファを攻撃

Palestine Chronicle、2025年6月20日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イランの報復攻撃によりテルアビブで大規模な被害が発生。

主要事項

* イラン・イスラエル戦争8日目、イランのイスラム革命防衛隊はハイファとテルアビブに向けてミサイルとドローンの複合攻撃を発表した。

* イスラエルのガザ回廊における虐殺が続き、6月19日夜明け以降、少なくとも82人のパレスチナ人が殺害された。その中にはガザ回廊中部の援助物資配給を待っているときに殺害された22人も含まれる。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルのガザ回廊攻撃で、55,493人が死亡し、129,320人が負傷した。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月20日 11:21 pm (パレスチナ時間)

* CNN (イスラエル高官の言葉を引用)：イスラエルのイラン攻撃は米国が加わるという確実な約束を得ないで始めた。イスラエルは早期に多くの軍事的成果をあげればトランプ大統領を軍事介入に誘い込むと考えた。しかし、イスラエルの軍事的成果は鈍化しており、これが誤算リスクを高めると警告する高官がいる。イスラエルがイランの核施設すべてを破壊することは不可能と認める高官もいる。

* イェディオト・アハロト：もともとイランは月間数十発の長距離弾道ミサイルを製造し、10年間で11,000発備蓄する計画で、それに合わせてミサイル発射台も製造してきた。イスラエルの攻撃でかなり損傷したが、まだ生産能力と

防空能力がかなりある。イスラエルの安全保障関係者は、外交路線がないと長期的な消耗戦になるのではないかと心配している。

*トランプ米大統領：トランプ大統領は、イランはヨーロッパではなく米国と交渉を望んでいると強調して、ひょっとすればまもなくイランと話し合いをするかもしれないと言った。彼はイランは数週間で核兵器を所有できると言った。「今ははっきりしたことは言えない」と言って、「苦しんでいるのはイランであって、私には戦争を止める方法が分からない」と述べた。彼はイスラエルの軍事行動を誉め、イスラエルの空爆を止めるのは困難だと言った。彼は「状況次第」で停戦を実現できるという考えをちらつかせて、イランに「正気に戻る」ための猶予期間として2週間を与えた。

*チャンネル12：イスラエル軍筋によれば、イスラエルはイランの重要核施設を爆撃する準備があるが、米国の参戦決定を待っている。

*メフル通信：イラン防空システムがイラン北西部のタブリーズ市上空で複数のイスラエルの小型無人機を迎撃した。

*チャンネル12：イスラエル軍上級幹部が、イランとの戦争は最初予想したより長引いていると言った。

*パレスチナ・クロニクル：イランは、イスラエルがイラン攻撃をやめない限り、米国と核問題で米国と直接交渉するつもりはないと言っている。CNNが外交筋からの情報として報道したところによると、ジュネーブでヨーロッパの仲介国との重要な会談で、イラン高官がそう言った。その会談は20日にジュネーブのインターナショナル・ホテルで極秘に行われ、俗に言われるEスリー（英・仏・独）の外相、EUのカヤ・カラス外務製作上級代表、イランのアラグチ外相の間で話し合われた。

6月20日 10:17 pm

*アラグチ外相：イランはヨーロッパにイランのミサイルは交渉の対象に含めないとはっきり言った。ジュネーブ会談は貴重で、イランは今後も話し合いのドアを開けて置くが、イスラエルの侵略が続く間は、核問題交渉に入らないという立場を明確にした。

*ヨーロッパ外相：EUとE3の外相は共同声明で、イランの核開発で彼らが長年抱いていた懸念を再び表明し、イランの核開発計画は民政目的だと全面的に信頼できないと述べた。外相グループはすべての関係国に、事態を悪化させる行動を控えることを要請した。

*CNN：イランの情報筋によると、イランはウラン濃縮の停止には同意しないで、それは譲れない点だと主張した。ジュネーブ会談は緊張の中で開始されたが、途中の休憩の後は、雰囲気は改善した。イランもヨーロッパも、米国が当初の核合意から離脱ことを非難した。

6月20日 9:04 PM

*フランスの外相：フランス外相はイランの核問題は対話を通じてのみ解決できるという従来の主張を繰り返した。軍事行動はイランの核計画を一時的に破壊するかもしれないが、それを永久に止めるものではないと述べた。

*ウォールストリート・ジャーナル：米国高官は、イランのミサイル攻撃が続けばイスラエルに供給した「アロー3」迎撃ミサイルが枯渇する恐れがあると言った。複数の米軍駆逐艦がイランのミサイルを迎撃できる位置に展開しているが、その地域への再配備で迎撃ミサイルの備蓄量に心配があるとも述べた。

*CNN：イラン大統領府報道官は、米国が直接参戦すれば、イランにはたくさんの対応選択肢があると言った。彼は、トランプがイスラエル攻撃を止めれば、容易に外交路線が開けると付言した。

6月20日 7:54 pm

*アル・ジャジーラ：外交筋がアル・ジャジーラに語ったところでは、イラン外相とヨーロッパ外相の会談は、短い打合せの後、始まった。

*イラン国連大使：米国がイランの核施設を攻撃するという脅しをかけているが、これは国連憲章違反であると述べて、イスラエルと西側諸国の代表は自分たちの犯罪を正当化するためにウソをばらまいていると非難した。

*エルサレム・ポスト：ジュネーブ交渉が内部協議のため一時中断したと関係筋からの情報。

*エルサレム・ポスト：イスラエル政府筋の話で、イスラエルのイラン攻撃から一週間経ったが、イラン政権内部には亀裂の兆候は見られない。

*イラン国連代表：イスラエルは5つの病院を攻撃し、医療従事者や人道活動スタッフを含む数千人を殺害や負傷させるなど、国際法違反をしていると言った。

*ネタニヤフ首相：首相はイランの核野望を粉砕しなければならないと述べ、トランプ大統領に支持を感謝した。彼はイスラエルは軍事施設と核施設を標的にしているだけだが、イランは民間人を標的にしていると主張した。

*イスラエル軍：ヘルジ・ハレヴィ参謀総長はイスラエル軍がイランのミサイル施設の半分を破壊したので、イランには今後困難な日が続くぞと警告した。彼は長期戦になるので、イスラエル軍にその備えをせよと指示した。

6月20日 6:57 pm

*パレスチナ・クロニクル：ロシア大統領府は米国に対し、イランでの戦術核兵器の使用に警鐘を鳴らした一破滅的な動きだと言った。さらにハメネイ師暗殺説をも非難した。

6月20日 6:41 pm

*イスラエル・メディア：政府は公共シェルターの改修と新シェルター建設のために1億シェケルの予算を承認した。

*カン：ハイファへのイランのミサイル攻撃による負傷者は30人になった。

*イスラエル・メディア：ハイファの市長は歴代の政府が長らくハイファ市を軽視してきたことを批判した。その軽視のために、戦略拠点の破壊を見ていると言った。

*イラン・メディア：イスラム革命防衛隊はイスラエルの軍事拠点、軍需産業、ネヴァティム空軍基地とハツェリム空軍基地を標的とする第7波攻撃を行ったと発表した。

*イスラエル・メディア：チャンネル12のアルモグ・ボカーは、今回のイラン・ミサイルの中に26の子爆発体を内包した破片弾頭のミサイルが一つあった。そのミサイルは事前にセットされた高度で爆発し、広い範囲にミニ弾頭に飛散させ、大きな物的破壊をもたらした。

6月20日 5:58 pm

*パレスチナ・クロニクル：この危機は戦略的だけでなく、道徳的な面もある。米国は不安とか計算からでなく、一種の反射的服従で動いているのだ。イスラエルが命令し、米国が従うのだ。

6月20日 5:43 pm

*イラン・メディア：イラン最高国家安全保障会議は、シオニストの協力者に、7月1日までに極秘で製作したドローンを引き渡せば恩赦を与えると発表した。

*イスラエル・メディア：最新のミサイル攻撃で使用されたイランのミサイルの1つが、26個のミニミサイルを含む破片弾頭を搭載していた。

*イスラエル・メディア：イスラエルの元国連大使のギラド・エルダンがトランプ大統領にイランを攻撃し、「イランの核開発計画を終わらせる」ことを要請した。彼はXに投稿し、そのような行動はアラブ・イスラエル紛争に終止符を打ち、「平和の使者というレガシーを確立する」と述べた。

*チャンネル12：ハイファの市長はハイファ市の戦略拠点2か所がイランのミサイルの標的となったと述べた。

*パレスチナ・クロニクル：ハマスの軍事部門であるアル・カッサム旅団を主軸とするパレスチナ抵抗グループとイスラム聖戦運動に関連するアル・クッズ旅団はガザ回廊の多くの場所でイスラエル占領軍に対する軍事行動を強化した。

6月20日 4:43 pm

*イラン・メディア：アッバス・アラグチ外相は次のように述べた。「イスラエルは国際法に違反して再びイランに、いわれない攻撃を仕掛けた」、「我々は主権を守る固い決意をした」、「イスラエルはわが国の平和目的の核施設を、それらが国際的監視下にあるにも関わらず、攻撃した」、「我々はジュネーブ協定の署名国に、イスラエル侵略に対して義務を果たすことを求める」、「我々は不当な行動を受けており、イスラエルとイスラエルを支援する国々が事実を歪曲することをゆるさない」。

*イスラエル・メディア：イランのミサイル一発が西岸地区北部のサルフィットの西にあるエルカナ入植地に着弾した。

*イスラエル・メディア：イランのミサイルがエルサレムの政府省庁集合地域に着弾、何人かの人々が負傷した。

*イラン最高指導者室：アリー・ハメネイ師はXにアラビア語で「敵のシオニストは報復を受けている—今罰せられている」と投稿した。

6月20日 4:20 pm

- *イスラエル・メディア：イランのミサイルがハイファに直撃し、12人が負傷し、何人かは重傷である。
- *チャンネル12：イランのミサイルがグッシュ・ダン地区の建物に直撃した。
- *イスラエル消防署：イランのミサイル攻撃でイスラエル中部で大きな被害があった。
- *イスラエル・メディア：イランのミサイルでハイファで少なくとも2人が重傷を負った。
- *チャンネル12：イランのミサイルのために、海外で足止めされていたイスラエル人を積んだ飛行機がベン・グリオン空港に着陸できないで、引き返した。
- *チャンネル12：イランのミサイル攻撃でハイファで数人の人が負傷した。
- *チャンネル12：イランはイスラエルに向けて30発のミサイルを発射した。

6月20日 3:53 pm

- *パレスチナ・クロニクル：一発のミサイルが迎撃されずにベエル・シェヴァに直撃し、イスラエル軍のサイバー活動の関連施設を破壊し、数十人を負傷させた。

6月20日 3:49 pm

- *アル・ジャジーラ：イスラエル各地で強い爆発音。空襲警報発令地域が広がり、西岸地区のいくつかの入植地でも警報が鳴った。
- *ロイター通信：今日イスラエル軍はイランの西部と中部の軍事施設を爆撃したと発表した。
- *ロシア外務省：ロシア外務省のマリア・ザハロワ報道官は、イスラエルのイラン核施設への攻撃は放射能被害のリスクがあると警告。

6月20日 2:56 pm

- *アル・ジャジーラ：アル・カッサム旅団は戦士たちがハーン・ユニス南のキザン・アンナジャール地区でイスラエル兵と軍用車の集合体に迫撃砲を浴びせたと発表した。また、ハーン・ユニス東にある「ニリム」と「アイン・ハシュロシャ」キブツを近距離用ラジウム・ロケット（口径114mm）で攻撃した。
- *アル・ジャジーラ：英国外相は、空域閉鎖が解かれたら、テレアビブ便の運航を確保するために、イスラエル当局と協議していると述べた。
- *イスラエル・メディア：イスラエルのテレビによれば、昨日米国とイスラエルの政治家の間でビデオ会談が行われた。イスラエル側はネタニヤフ首相とイスラエル・カッツ国防大臣、米国側はヴァンス副大統領とピート・ヘグゼス国防長官。
- *イラン政府報道官：わが国の重要インフラがサイバー攻撃を受け、銀行部門に混乱が生じた。イスラエルのネット攻撃に対してインターネット制限を実施した。
- *イラン公益判別会議（最高指導者に対する諮問機関）：イラン国民に降伏や強制的和平を受け入れさせると期待するのは幻想である。国民は最高指導者のもとで抵抗を続け、トランプの降伏勧告を非合理的で近視眼的と批判している。
- *CNN：イスラエルの極右閣僚たちが、イランの攻撃と攻撃を受けた場所の映像に関する外国メディアの報道を、安全保障の観点から調査するという警告を出した。
- *イラン国営TV：モサドのためにスパイ活動をした男が逮捕された。
- *アル・ジャジーラ：今日、イスラエルの攻撃に抗議する民衆デモがイランの複数の市で行われた。
- *ブルームバーグ：イスラエル当局によると、イランは情報収集目的でイスラエル内のインターネット接続型防犯カメラのハッキングに成功しという。
- *アル・ジャジーラ：フランスのマクロン大統領は、イランがウラン濃縮を行っていないことを確認するためにIAEAは監視しなければならないと言った。またイランとの核交渉がイランの地域同盟国への資金提供も含めるべきだと要請し、イラン・イスラエル戦争では民間施設やエネルギー・インフラへの攻撃をやめるように求めた。
- *イラン保健省：イスラエルはテヘランの病院を攻撃した — これで3度目の病院攻撃である。さらに、開戦以来救急車5台と医療サービス・センターが爆撃された。

*トルコ大統領府：トルコのエルドアン大統領はイラン核問題は交渉で解決すべきだとドイツのフリードリッヒ・メルツ首相に言った。彼はイスラエルの攻撃は地域脅威を高め、放射能漏れの不安があると警告した。トルコ政府は戦争終結にむけて取り組むと言った。

*イスラエル国防省：イスラエル・カッツ国防大臣は、イランのミサイル能力と核計画を潰すためにイラン政府関連施設への攻撃を強化するように指示した。

*カタール外務省：カタールのムハンマド・ビン・アブドゥルラフマン・アール・サーニー首相兼外務大臣は、ノルウェー外務大臣との電話会談で、イスラエルの度重なるイラン爆撃を非難した。

*ファルス通信：イラン国防省は、イスラエルの爆撃にも関わらず、イランの軍事施設は稼働し、軍は長期戦に備えた装備を保っていると言った。

*イスラエル・メディア：野党指導者ヤイル・ラピッドはイランの攻撃に関する報道の検閲を非難し、検閲はイスラエル・メディアの活動と世界の共感を阻害すると言った。

*タイムズ紙：英国国防相はイランに核兵器を持たせてはいけませんが、まだ交渉で核合意に至る可能性があると言った。

*ロシア政府：ロシア政府は、紛争が続く中、イスラエル、イラン、米国との対話を続けており、中東地域が不安定化と戦争の瀬戸際に立たされていると警告した。

*イラン・メディア：イスラエル無人機がテヘラン中部の住宅を爆撃した。

*イスラエル保健省：今朝、イランのミサイル攻撃のため、54人が病院へ運び込まれた。イランのミサイル攻撃開始以降、合計2,500人以上が負傷した。

*イラン大統領府：マスード・ペゼシュキアン大統領は、イスラエルの攻撃の無条件停止とその保証が戦争終結の唯一の道だとのべた。彼はイランの対応は激しく、イスラエルは自らの行動を公開するであろうと言った。

*イスラエル軍報道官：イスラエルは継続してイランの核施設とミサイル発射施設を標的にしている。この攻撃がわが国の戦争目的達成に寄与していると述べ、昨晚はイランのミサイルを迎撃したと言った。

*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の報告では、今日ラファ市の北西の援助物資配給センターで配給を待っているパレスチナ人の列にイスラエル軍が空爆し、5人のパレスチナ人が死亡し、他に数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊の病院からの報告によると、今朝からのイスラエルの攻撃で42人のパレスチナ人が死亡、そのうち25人は人道支援物資を待っているときに殺害された。

*ハマス：難民問題は、占領の終焉とパレスチナ人が追い出された故郷へ帰還することで、解決される。我々は西岸地区の難民キャンプ襲撃を難民問題をいっそうエスカレートさせると非難する。我々は米国の後押しでイスラエルがUNRWAの役割を消滅させようとする企てを拒否する

6月20日 11:24 am

*アル・ジャジーラ：イランのアッバス・アラグチ外相はイランのミサイル攻撃はイスラエルの軍事施設と経済センターを標的にしたもので、民間人の住宅や病院を標的にしていないと言った。

*ロイター通信：オーストラリアのペニー・ウォン外相は、治安情勢の悪化に伴いテヘランのオーストラリア大使館の業務を停止したと発表した。彼女はオーストラリア国民の避難支援のために部隊と航空機を中東に派遣するが、部隊はいかなる戦闘にも参加するものではないと強調した。

*アル・ジャジーラ：ロシアの原子力機関ロスアトムのアレクセイ・リハチェフ代表は、イランのブシェフル原子力発電所では数人のロシア人専門家が勤務しており、状況は正常で、しっかり管理されていると言った。彼は、イスラエルがロシアの警告を受け入れて、発電所を攻撃しないことを願うと言った。

*アル・ジャジーラ：イラン外相は、米国が交渉を望んでおり、真剣なメッセージを送ってきたが、イスラエルの侵略が続く間は交渉は不可能だと答えたと言った。彼はイランは正当な自衛権を行使しており、現状では米政府とのいかなる接触も拒否せざるを得ないと言った。ジュネーブでヨーロッパと話し合ったが、議題は核問題と地域問題に関してだけで、イランはミサイル能力を交渉する気はない、ミサイルは国家と主権防衛の手段である、と述べた。

*アル・ジャジーラ：イランの最高指導者顧問のアリー・シャムハニーは、我々との戦争は「火遊び」で、大変な火傷をもたらすだけだ、と言った。彼は、イランの指導者、科学者、殉教者は死んで消え去ったわけではなく、旗は依然としてはためいていると言った。

*イラン・メディア：テヘラン中部で防空システムが活動している。

*イラン TV：アラグチ外相はイスラエルの攻撃が続いている間はイランはいかなる交渉をもする気はないと言った。彼は、イランの抵抗を見れば他国はイランの侵略から距離を置くだろうと言った。

*イラン救急隊：最近イスラエルの爆撃で5病院が被害を受け、患者に影響が出た。

*IAEA：国際原子力機関 (IAEA)は、イランの重水炉アラク原子力施設が、イスラエルの爆撃で、建屋が被害を受けたことを確認した。

*アル・ジャジーラ：アイルランドのミホル・マーティン外相は今日の EU とイランの間にジュネーブ会議は外交路線の切り口となると言った。今後は外交を強化しようと言った。対話に代わるやり方は非常に危険だと警告した。

アル・ジャジーラ：イラン議会の国家安全保障委員会の委員長エブラヒム・アジジは、米国の紛争介入は結果として「戦略的奇襲」となると言った。彼は米国参戦は米国の中東地域からの軍事的及び安全保障的排除を促進することになると言った。

*ロイター通信：イスラエルのカッツ国防相はヒズボラの事務総長は前任者が辿った運命から何も学んでいないと言った。彼はヒズボラにハメネイ師の命令に従うなと警告し、イスラエルはイスラエルに脅威を与える者たちに対して忍耐を失ったと述べた。

*イラン・メディア：昨夜、テヘラン石油精製所付近で小型無人機2機を撃ち落とすと、革命防衛隊司令官が発表した。

*ロシア政府：ロシア政府はイランの体制転換の企てに対して警告し、最高指導者ハメネイ師を暗殺するという発言も「容認できない」と言った。

*アル・ジャジーラ：スロバキア外務省はテヘランの大使館を一時閉鎖し、外交官全員の避難を発表した。

*イスラエル警察：ベエル・シェヴァ警察は、イランのミサイルで数人が負傷し、住宅や自動車が損傷したと発表。倒壊した建物から救急隊が閉じ込められた住民を救出した。

*イスラエル軍ラジオ放送：我が軍はイラン軍司令官とミサイル発射台3基を爆撃した。情報によれば、これらの発射台はベエル・シェヴァ攻撃に使用される直前に攻撃された。

*イラン警察：フーゼスターン州の警察はマスジェド・ソレイマン市でイスラエル工作員1名と4人の協力者を逮捕したと発表。工作員はデマを広げ、機密場所を撮影し、不安を煽る活動をしていた。

*チャンネル12：ベエル・シェヴァに着弾したイラン・ミサイルは300キログラム以上の重さの弾頭が装備されていた。

6月20日 8:11am

*CNN：イランのミサイル着弾でベエル・シェヴァ (ベイル・アッサバ) のマイクロソフト事務所近くで火災が発生した。

*イラン・メディア：ザンジャン州の革命防衛隊は、昨晚のイスラエルのイラン西部のアブハル市への爆撃で、2人の隊員が死亡したことを発表した。

*イラン通信社：イスラエル南部のベエル・シェヴァ (ベイル・アッサバ) 攻撃はガヴ・ヤム・ネゲブ先進テクノロジー公園を標的にしたものである。公園にはイスラエル軍のサイバー施設がある。

*SNS：イラン最高指導者アリー・ハメネイ師は自分の X アカウントで、最新のベエル・シェヴァ攻撃に言及して、「シオニスト敵に罰を与えた」と投稿した。

6月20日 7:25am

*パレスチナ・メディア：地元ニュースによれば、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフの西方のアル・ムアサル地区のアイヤシュ家の住宅への占領軍の攻撃に関し、死者の数が11人に増加した。

6月20日 7:23am

*イスラエル軍ラジオ放送：イランはたった一発のミサイルを発射し、それがベエル・シェヴァに着弾した。軍はベエル・シェヴァ事件がミサイルの直撃のためだったとどうかを調査している。

6月20日 6:58am

*チャンネル12：イラン・ミサイルによる損傷のために、鉄道会社はベエル・シェヴァ駅の閉鎖を発表した。

6月20日 6:56am

*イスラエル軍声明：イランのミサイルが迎撃されずにベエル・シェヴァに着弾した。

6月20日 6:54am

*ロシア・メディア：ロシア政府報道官のドミトリー・ペスコフは、もし米国がイラン攻撃すれば、それは状況を大きくエスカレートさせる間違った手段であると、言った。

6月20日 6:19am

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告によれば、ネツァリム回廊付近で援助物資配給を待っていた人々へのイスラエル占領軍の発砲で、23人が死亡し、多数が負傷した。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院からの報告によれば、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で34人のパレスチナ人が死亡した。そのうち23人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

6月20日 6:16am

*アル・マヤディーン：イランのミサイルが迎撃されずにベイル・アッサバ（ベエル・シェヴァ）を直撃し、火災が発生している。

6月20日 6:13am

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊は、軍がイラン・ミサイル発射を検知したので、イスラエル南部一帯で空襲警報が発令されたと発表。

*イラン国営TV：ミサイルはイスラエル空軍のネヴァティム基地があるネゲブ砂漠を標的にした。イスラエルのTVチャンネル12は、イラン・ミサイル1発がイスラエル南部に着弾したと報じた。

*イラン学生通信社 (ISNA)：イスラエルに対する新たなミサイル攻撃の波が始まった。

6月20日 4:18am

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告によれば、ネツァリム回廊付近で援助物資を待っていた人々にイスラエル占領軍が発砲し、22人が死亡し、他に多数の負傷者が出た。

6月20日 4:10am

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告によれば、ネツァリム回廊付近で援助物資を待っていた人々に対するイスラエル占領軍の発砲により4人が死亡、何人かが負傷した。

6月20日 4:06am

*CNN：米政府高官によれば、トランプ大統領とその顧問団は、前に米国が提案しイランが拒否した合意案、ウラン濃縮をやめることを含む合意案を、イランが受け入れることを望んでいる。

6月20日 4:04am

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は西岸地区ラマッラーの北の村アルーラとアブウェインを襲撃した。

6月20日 4:03am

*ウォールストリート・ジャーナル：イスラエルはイランとの戦争で一日につき数億ドル費やしている。最も高くついているのは、イラン・ミサイルの迎撃の費用で、一日につき2億ドルかかっている。

6月20日 3:34am

*ファルス通信：イランの第14波ミサイル攻撃はイスラエル軍の司令部と情報本部を直撃した。

*「カタリスト」ウェブ・ニュース：テレアビブ南部にあるワイツマン研究所はイランのミサイルを被弾して、約5億720万ドルの損害を受けた。

*イラン・メディア：テヘラン南部地区の革命防衛隊の司令官は、首都南部のカフリザク地区でイスラエル無人機を撃墜したと発表した。

6月20日 3:31am

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告によれば、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市へのイスラエルの空爆で、8人が死亡し、数人が負傷した。

6月20日 3:29am

*イスラエル・メディア：外を攻めるのはよいが、銃後の守りはまったくダメだ。国家監査機関は政府を「能無し」と厳しく批判。

6月20日 1:50am

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院関係者によると、19日夜から続いている占領軍の攻撃で92人のパレスチナ人が死亡した。そのうち64人がガザ市と回廊北部の死亡者である。

6月20日 1:46am

*アル・マヤディーン：イランの防空システムがテヘラン南のカフリザク地区でイスラエル無人機を撃墜した。

6月20日 1:33am

*イラン通信社：ロイター通信のウイトコフ米特使とアラグチ外相の間の電話会談記事は事実無根である。

*アル・マヤディーン：ネツァリム回廊付近で援助物資を待っていた数人のパレスチナ人が占領軍の発砲で負傷した。

6月20日 1:29am

*ミザン通信社：昨日革命防衛隊は初めて戦闘ドローンを使って、イスラエルの軍事施設を攻撃した。

6月20日 1:28am

*フィナンシャル・タイムズ：英国のデビッド・ラミー外相は、外交交渉による解決の道はまだ可能という米国のメッセージをイランに伝えることになった。ラミーはホワイトハウスでルビオ國務長官と会談して、米国はイランの核問題に関して外交による解決を望んでいる印象を受けたと言った¹。

6月20日 1:27am

*ニューヨーク・ポスト：ホワイトハウスの情報筋によれば、トランプ大統領はイランと交渉による核合意を望んでいるとされる。しかし、トランプはフォールドウ核施設とナタンズ核施設に限定的攻撃をしたいように見える。外交交渉というのは、彼がイランに提示した2週間の猶予期間のことである。また、最近ウイトコフ特使とアラグチ外相の接触が噂されているが、会談計画などが設定された気配はない。

6月20日 1:25am

*イラン・メディア：イラン民間航空機局は飛行便の停止とイラン空域閉鎖を今日の午後2時まで延長すると発表した。

6月20日 1:21am

*イランのファルス通信社：テヘランの中部と東部で防空システムが作動した。ヌール通信は、首都の東側で3回の爆発音が聞こえたと伝えた。

*フィナンシャル・タイムズ：情報筋によると、デイビッド・ラミー英国外務大臣が、外交的解決が依然として可能であることを確認するメッセージをワシントンからテヘランに伝える。英国政府は、ラミー大臣の最近のホワイトハウス会談から、米国は外交的解決を望んでいると確信している。

*イスラム革命防衛隊：革命防衛隊は昨日のミサイル攻撃で初めて攻撃ドローンを使ったと言った。

*チャンネル13：政府筋の話によるとネタニヤフ首相は、カッツ国防相がイスラエルがイラン最高指導者ハメネイ師の暗殺を示唆する発言をしたことで、非常に怒っている。それはネタニヤフ首相と相談しない勝手な発言で、閣内不調和を表すものだと言っている。

*ISNA（イラン学生通信社）：テヘラン北部で爆発音。

¹ 翌日の21日米軍はイランの核施設3か所を空爆した。

*イラン通信社：「真実の約束」作戦の報道官は、もはやイスラエル空域は無防備で、イスラエルには「安全な場所はない」と繰り返し言っている。

*パレスチナ・クロニクル：昨日複数のレジスタンス・グループが、戦車破壊、先進技術の無人機の撃墜、各地の占領軍部隊への砲撃など、一連の攻撃を占領軍に対して行ったと発表した。

6月20日 12:22am

*ポリティコ：イスラエルの大統領は、体制転換がイランに対するイスラエルの目標ではないが、現政権の排除はイラン国民にとってよいことだろうと言った。「我々の目標は核とミサイルの能力をイランから消滅させることだ」とのべ、外交交渉もその手段の選択肢になると付言した。

*ノルウェー外務省：テルアビブにあるノルウェー大使公邸で爆発があったが、職員に怪我はなかった。

*イラン外務省：数日前にアッバス・アラグチ外相を狙ったイスラエルの策略をイラン治安当局が阻止したと、外務省顧問が言った。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊の医療筋の報告では、19日朝からのイスラエル軍の攻撃で92人のパレスチナ人が死亡、そのうち64人がガザ市と回廊北部の死者である。

*アル・クッズ旅団：我らの戦士がガザ市のアットゥファーフ地区の東で、イスラエルの先進的軍用無人機「マトリス600」を撃墜した。

*IRNA：「アル・アワアド・アッサディーク」作戦の報道官は、今やイスラエルの空は無防備で、「イスラエルには安全な場所もはやない」と言った。

*ユニセフ：ガザ回廊の子どもたちの栄養失調が急速に悪化している。